

シルバーとよなか

ふれあい

2015年8月

公益社団法人 豊中市シルバー人材センター

No.59

平成27年度 定時総会
理事長挨拶



公益社団法人
豊中市シルバー人材センター
理事長 高塚準一郎

会員の皆さん、こんにちは
本日の総会に多くの皆さんが
お集まりいただきまして、本当
にありがとうございます。

特に、長内副市長様、中島市議
会議長様には、大変お忙しい中
をご出席賜り、感謝を申し上げ
ます。ありがとうございます。

さて、のちほどの事業報告で
詳しくご報告させていただきます
ですが、皆様方のお力添えをい
ただしまして、平成26年度の事業
実績は7億円を超えるという、
好成績で終わることができまし
た。この7億円を超える契約金
額は、平成18年度以来8年ぶり
のことです。このことは、
お仕事あるいはいろいろなこと
で頑張っていたら、会員の皆さ
んのご活躍の結果だと思ってい
謝の念にたえません。

3年前の総会で、中期事業発

展計画(5か年計画)をご報告
させていただきましたが、今年
はこの計画のちよつど3年目で
すが、すべての事業が順調に進
んでいるということをご報告を
させていただきます。

ただひとつだけ残念なことは、
会員増強がなかなか思うよう
にいかないことです。6年前の
平成21年度には、会員数が21
11人で、もつともつと伸びるの
ではないかと期待をしておいま
したが、毎年毎年減少してまい
りまして今年1800人を切る
ような現状でございます。

入会される方々も多いのです
が、逆に様々な理由で退会さ
れる方々もたくさんおられるの
が現状です。これは豊中市シル
バー人材センターだけの問題で
はありません。全国のシルバー
人材センターもこの会員の減少
にいろんな悩みを持っているこ
ろでございます。

私どもも、何とかして会員増
強を行いたいと思ひまして、地
区の説明会、入会説明会、全戸
へのチラシ配布を行なってみる
など色々なことをやってみて
ましたけれども、なかなか実が
上がらないというのが現状でご
ざいます。会員の皆様方のさら
なるご協力をお願い申し上げる
次第です。

こういったことをふまえて、
平成28年度は、第1次中期事
業発展計画の終了年度になりま
す。そこで29年度からの新たな

第2次中期事業計画(5か年計
画)の骨子を今年中に策定をし
て、会員増強はどうあるべきか、
事業活動はどういう展開をやる
べきか独自事業はどういうもの
をさらに高めていくことができ
るのかなどを研究、検討し策定
していきたく思っております。
その節には会員の皆さんにいろ
んな形でご支援ご協力を賜りた
いと思ひますのでどうかよろし
くお願いを申し上げます。

し、事務局の職員を含め、役員
一同どうすればシルバー人材セ
ンターの発展がありうるのかと
いうことの検討を重ねていると
ころであります。それがために
は、会員の皆さんが常に健康で
お仕事にあるいは趣味の同好会
にと、いろいろな形で活発に活
動していただくことが第一であ
ります。

どうか本日もお集まりの会員の
皆さん方も、健康には十分留意
をされて、更に生涯現役のお気
持ちで頑張っていただければと
いうことを総会の開会の言葉の
一つとしてお伝えしたいと思っ
ております。

目次

理事長挨拶	2
定時総会報告	3
会員のひろば	4
会員よもやま話	6
仕事紹介	8
同好会だより	8
とよなか万華鏡	12
ユーザーさんの声	13
健康講座	14
シルバー人材センター展	15
私は、ふれあい帽子	16

表紙

豊島公園

撮影 大西 守

平成27年度

定時総会報告

平成27年度定時総会は、6月2日(火)午後1時30分より豊中市立アコア文化ホールで第一部講演会・第二部総会に分けて開催された。

第一部では、講師(山中るいさん)の紹介が終わると「204 [an Trio]」のバンド演奏によるオープニングが始まった。ピア

ノ・ベース・ドラムの3人による癒しのひとときの美しい見事な「an」やフランクフルトサウンドが会場内に鳴り響き、深い感動に包まれた。時折演奏の合間にピアノ奏者(松田忠信さん)の軽妙なトークが会場の笑いを誘い、会場も和み、楽しいリラックスタイムに包まれた。

やがてジャズボーカリスト山中るいさんが登場し、私たちになじみ深い「テネシーワルツ」や「リングゴ追分」や有名な名曲の「ムーンリバー」や「サマータイム」などの曲を抑揚のある美声で、私たちを堪能させて頂いた。ジャズファンならずとも久しぶりにハートが揺さぶられたのではないかと思われる。特にラストの「上を向いて歩こう」は会場の皆さんも一緒に歌われ拍手喝采を浴びて、会場内は一気に盛り上がり、本当にとても楽しいひとときが過ぎて午後2時15分に第一部が終了した。



第二部の総会は、10分間の休憩を挟み、午後2時25分より開始した。司会者の書道同好会や写真同好会の総会準備の協力

に対するお礼の言葉に続いて、高塚理事長の挨拶、豊中市長(代理)や豊中市議会議長の祝辞・祝電披露の後、議長の選出に移り、司会者一任の発声の下、嶋村さんが選出され議長席に就いて議事が進行された。

本年度の会員総数1798名に対し、本日の出席者数249名、委任状1011名、合計1260名、出席率70.08%を以て定款に基づき総会成立と事務局が宣言した。

議案第1号、平成26年度事業報告、議案第2号、平成26年



度収支決算報告を中井事務局長が行った。その中で今後の重要な課題の会員数の減少に対して、事務局一体となつて取り組む姿勢を強調された。その後山崎監事より監査報告があり、質疑応答もなく満場一致の拍手により原案通り可決承認された。

続いて報告第1号の平成27年度事業計画、報告第2号の平成27年度収支予算案の説明を中井事務局長がなされ、2名の質疑応答の後賛成多数で可決された。その中で魅力ある講習会の開催や同好会の補助金復活の要請などが注目を引いた。議長による閉会宣言で午後3時45分定時総会が終了した。

感想

昨年同様講演会や総会に重点を置いて実施されたのは、会員の皆様方に好印象を与え満足されたのではないかと思われる。ただ会員数の減少に伴いやや会場の空席が目立つのが少し気になりました。

編集委員 北住 治

山中的いさんに

インタビュー



初めて楽屋でお会いした時の第一印象は、頭に描いていたイメージとは違つて若々しく澁刺として、スラットしたスタイルには驚かされ、ついお年を訊くのを忘れてしまいました。

そして、その時の第一声が印象的でした。「メイクがまだなの、少し待つてね!!」この言葉を聞いた時、その人となりが分かるようで気さくな態度には大変好感を覚えました。

さて控室ではいろいろお聞きしました。先ず最初に「シルバー人材センターのことはご存知ですか?」の質問には「各自自治体にあることは知っていますすが直接関わったことはなく、今回の出演は初めてです。過去には老人ホームを慰問したことがあります。」とフランクに答えて頂きました。

生後10歳まで鹿児島に居られ、小学5年生の時に大阪の高槻に転居されました。物心がつ

いた頃より歌と踊りが好きで、両親が米軍基地で働いていた影響で洋楽を見よう見まねでうずさみ歌うようになりました。



この頃はまだジャズを指すのではなく、洋楽全般に亘り、NHK第1放送で流れてくる曲などを聞いて勉強されたそうです。そして高校卒業後すぐに、元渡辺プロのスクールメイツ大阪第1期生として15歳でデビュー、その後美空ひばりや坂本九などの数多くのビッグアーティストの舞台等に出演され、のちにボーカリストとしてTV、ラジオ、ステージで活躍されました。

「204 Jazz Trio」とのかかわりをお聞きしたところ、きっかけは、初代のベースの方と茨木で演奏活動していました。その

関係で現在のトリオの方と一緒に定期演奏・ホテルのディナーショー・ミニライブ等で活動されてました。しかし常には行動を一緒にしてはいないとのことでした。

このジャズトリオは約8年前に結成され、現在ジャズ・クラシック・ポップスなど抒情歌と生ライブで幅広く演奏活動を展開中です。

山中的いさんの今後の目標として「地に足の着いた落ち着いたサウンドを目指し、英語の歌と日本語の歌を織り交ぜて、一人でも多くの方に音楽を好きになってほしいと願っています」と述べられインタビューを終えました。



編集委員

奥野政司
北住 治
浅田克巳

会員のひるば



私の人生



第8班 前

綾子

私は40才位の時に彼に出会いました。彼はタクシীর運転をしてお付き合いをしようになり、義母の反対を押し切つて二人で暮らすようになりました。それから4、5年後に義母は癌で入院しました。お義兄さん、お姉さんは了解済みでしたが、義母には許して頂けないまゝ、入院中も帰宅されてからも仕事が終わつてから毎日々々通いました。亡くなつてしばらくして職場を変わりました。それは呉服の仕事です。凶案を書かれる先生と社長で図柄を決め京都で下書きをします。沖繩の地で木の皮を蒸して顔料を作り、お弟子さんがその柄に顔料を塗つて仕上げます。

私はそれを見て何とされない物が作れるのかと感動を受けました。出来上がった反物は私が全部検品していました。百貨店への納品にも行き私は忙しいけど充実した日々を送っていました。ところが54歳の時「胃癌」が見つかり全摘手術を受けました。定休日以外休んだ事がなかったので会社の人も驚いておられました。6カ月後職場復帰しましたが体

重も減り、へとへとで仕事も出来ず止むなく辞めさせて頂きました。食事でも進まず果物ジュース、バナナ等食べて少しづつ体力を取り戻せるように頑張りました。2年目位から御飯が食べられるようになりまし。その間、主人が良くしてくれました(まめな人でしたから)。

私には娘が二人居りまして主人共々にずつと仲良く付き合っておりまし。主人は魚釣りが大好きで、非番の時はよく釣りに出かけていました。平成4年12月21日の事です。その日も釣りに行つて帰つて来て娘の家で皆で楽しく食べた後「お休み」と言つて別の部屋へ行きました。しばらくして寝ているものと思ひその部屋に行つたら様子がおかしいので、どうしたのかと思ひ抱き起したら息をしません。驚いて救急車を呼びまし。その時はもうダメでした。その日は警察に泊めてもらひ、翌日解剖に回されまし。娘の家は遠方だったので結局自宅には帰れまし。お通夜、告別式とあわただしい日を送りました。少し落ち着いてから、これから先をどうしたら良いのかと考へ、ともかく体を元に戻さなくてはとの思ひからダンスを始めまし。丁度ダンスがはやり始めの頃で、そこで良いお友達も出来まし(女性です)、少しづつ体力もつき働ける体勢になりました。新聞屋さんの折り込み(朝刊に入れる広告)の仕事で8年働きました。辞めた時は72才でし

た。私はあまり後をふり返らないようにしています。人生前に進まないとい仕方がないと思ひます。前を向いて歩いていくといろんな事にぶつかりまし。やばいと思ひたら避ければいゝんです。しんどい時もありまし。嫌な事があつたら3日落ち込むんです。それから忘れようとしています。人材センターにお世話になつて3年、これが私にとつて最後のお仕事だと思ひています。一生懸命仕事に励みまし。人間、明るさが一番と私と思ひます。今は縁がありまし、手描き友禅を習ひています。

みんな明日に向かつて歩きましょう。

新しい気持ち



第17班

本池 通子

とがでまし。1年半専業主婦をしながらブラブラしてありまし。市役所の臨時職員募集に応募まし。補欠の為即勤務でござ、またブラブラしてしまひまし。

そうしましたら、全身の筋肉がガクガクして衰えてきてるのを自覚するようになり、大変あせりまし。そんな折、シルバー人材センターの存在を知りまし。登録を申し込みまし。現在の派遣先へ行き始めて10ヶ月経ちまし。辞めたいと思ひてし

まひまし。前職は営業でし。ので、何人ものお客様と会話して、理解を深めて、信頼を頂く業務でし。達成感があり、自信も深まる幸せな仕事だつたので。シルバー人材センターに紹介して頂いたお仕事は、単純作業の筈なので安易に想像してしまたが、こんでもない。細かいルールや順番があり、作業の種類も多くてミスの連発でし。

毎回落ち込み自信を失くしまし。夫に「スポーツジムに通つていと思へ」と言われその気になり、「ロリ」と考へ方を変えまし。体力を維持する目的を忘れていたのです。それと砂粒ほどのプライドが邪魔してしと思ひまし。

シルバー人材センターのご担当の方に愚痴や文句を言いながら今後は、まかされた作業をミスなく頼られることを目標にしたいと思ひまし。

一歩踏み出す手助けをして頂いたシルバー人材センターの皆様へ感謝申し上げます。

「1年」



第13班

島野南示男

煩惱を打ち消されず年新年如月や椿重たげ積る雪 1月
 行儀よく座りてみる少女雛の夜 2月
 世の常か咲けば降る雨散らす風 3月
 見上げればさくら色増す酒の酔い 4月

5月 菖蒲浮きはしゃぐ子供らお湯の中
 6月 雨が来て紫陽花生き生き路地の端
 7月 明日ひらく花を数えて夕涼み
 8月 ゆかた着て見上げる夜空遠花火
 9月 重陽か将棋指す夜ものしずか
 10月 樟脳によく似た匂いきんもくせい
 11月 霜の朝寄り添う雀ふくらける
 12月 ゆず浮かぶ顔と顔笑う銭湯屋

1年は365日あつて12ヶ月に分かれてい。その1年の中に春夏秋冬といふ日本特有の美しい四季がある。句にもなつてないが書いてみた。近頃は季節感薄れがちだが、歌人でもあるあの道元さんが歌つた「春は花、夏ほととぎす秋は月、冬雪さえて冷しかりけり」また「けふ彼岸、さとの種をまく日かな、秋彼岸みのりの法を刈る日かな」と仏法用語にもうたわれているように昔の人は季節感覚を大いに受け止めていたので。あろつか?

私も私なりの廻りくる1年を「凍てつくような寒い冬が去り、咲く花に感謝して花の下にて酒を酌み交わし、太陽の光に照らされて汗を流し、そして宵待ちの月が昇るのを心静かに待つ。・・・そこつ者で老いた俺でさえ少しオセンチになる秋、そして寒い冬が又やってくる。1年が早いと思つのは私だけであろつか。

谷田祐三郎の銭湯で癒し

豊中の銭湯で癒し



第16班

谷田祐三郎

私の趣味の一つに、銭湯で大きな湯舟にのびのび浸かって、入浴することにあります。

家にはドア1枚で仕切られた窓のないユニットバスがあるので、ゆつくり癒すことが出来ません。

風呂好きの私にとっては物足りなく、ゆつくり手足が伸ばせ、湯冷めしないように入れるのが一番健康にいいのではと考えています。

その点、外湯は大きな湯舟なので、体のあたたまり方や、疲れの取れ方が違い心・体ともに癒してくれます。

豊中市内には、全盛期より浴場の数は大きく減ったようですが、まだまだいいお風呂屋さんがある。私がまだいいお風呂屋さんが沢山営業を続けています。

手提げ袋に入浴グッズのセットを入れ、あちこち巡っています。

ほとんどの店は、15時ごろの開店ですが、中には24時間365日やっている銭湯もあります。大小の浴槽や薬草風呂・ジャグジー風呂などさまざまな施設がありゆつくり楽しめます。

料金は440円で市内一律ですが、中には、サウナ風呂を併設しているところもあり、1000円〜2000円追加すればバスタオル付きで何時間でも入浴できます。

そして、高齢者（65歳以上）ふれあい入浴日というのがあって、毎月15日ですが、市民であれば市役所に行けば、チケットがもらえます。

そのチケットを出すその日は1000円で入浴することが出来ます。ぜひ皆さんも利用されては如何でしょうか。今年の豊中市報5月号の27頁では、「ぬくもりサロン」とよなか」という題目で、市内の銭湯を会場に健康の保持や増進を図る講座を開催するお知らせが、銭湯名と講師の名前入りで掲載されていました。

入浴の後は、子供の頃を思い出し、コーヒー牛乳を飲みます。この一本がまたおいしく、何とも言えない気分になります。

そして私は、地方へ旅行する時には、バッグにタオルを入れておき、その土地の銭湯を見つけて必ず入浴して帰ってくることにしています。銭湯が天然の温泉だったところに行くこともあり、何か贅沢をしたような気分になり本当に楽しくなっています。

これからも健康第一で、銭湯めぐりを続けて行きたいと思っています。

戦後七十年の思い



第3班

清田 房枝

私は一九三四年東京で生まれました。そのため、二歳で両親の故郷である富山へ移住しても、

東京弁で話していたそうです。

両親は総曲輪という富山市一番の繁華街の近くにある、大きないたち川に掛かる雪見橋の近くで染め店を営んでいました。しかし世の中は中国との戦争が激しくなり、小学校入学直前に尋常小学校から国民学校へと変わったのです。父は赤紙を受けて中支派遣軍として中国へ出征したのです。出征先からよく便りをくれたり、一度は父が家に馬に乗ってやって来たりしたのが今でも臉に焼き付いています。射撃については日本でも三番目とかで勲章を戴いたのを、今でも大切に保管しています。

父は無事に帰還しましたが、昭和二十年八月一日に富山市全部が空襲で焼け、十五日に終戦を迎えた時、私は天皇陛下のお言葉をラジオで聞きました。その際、やっと電灯の上の黒い布が、はずされると安堵したのを覚えていています。

小学校も空襲で焼け、当時軍需工場だったF社の寮に教室も移り、授業も午前と午後で学年が分かれる二部授業でした。更に女学校入学直前には新制中学に変わるなど、大きく体制が変わったのでした。

長じて結婚した私の夫は、旧制中学を四年で中退して予科練に入り、程なく特攻隊をめざしていました。やがて出撃の日も決まり、故郷へ帰って水杯を済ませて陣地に帰り、零戦に乗る準備をしていた所で、終戦になっ

たそうです。終戦がほんの少しでも遅かったら、私と出会うこともなく、人生を終えていたことでしょう。人の人生とは何となく巡り合わせなのでしょうね。人の運命は明日何が起きるか解かりません。私にはあまり多くを語りませんでしたので、夫が当時どんな気持ちだったのか今は知るよしもありません。しかし、亡き戦友の為毎年慰霊祭に先頭をきつて出席していたことから察するに、秘めた鎮魂の思いがあつたのかも知れません。

終戦七十年になりますが早いような遅いような気がします。今日、日本は平和な日々ですが、これからも続くことを祈っています。だんだん当時の事を知る人も少なくなっている今日、戦争の悲惨さを後世に伝えて行かなければなりませんので、これからも健康維持に努め、お世話になつておりますシルバーセンターで色々経験した様々なことが何かお役に立てば、と思っています。

タイ王国とそこに住む日本人



第8班

守護 憲明

私は2006年(平成18年)65

歳で日本の会社を退職し、タイに赴き2014年(平成26年)9月まで8年間、タイ国内で運営されているアメリカの企業とオーストラリアの企業で、各4年づつ経営顧問として営業及び市場開拓に

打込む機会を得ることができず、異文化での環境で年齢も忘れ、仕事に没頭していましたが、75歳になつてゐることに気付き、今日日本に帰国しないと生きて帰るチャンスを失うと思い、2014年に思い切つて帰国し、本来の退職者生活に落着きました。ここでタイで生活されている日本人の生活について個人の狭い知識の中で少し紹介させて頂きます。

タイの国土は日本の2.5倍の広さがあり、その殆どが平野で農耕を中心とした豊かな国です。現在の人口は65百万人で日本の半分です。主要産品は米で、その大輸出国です。インデカ米という長い米で日本の米と比べ、パサパサしたもので、焼き飯に適した米と言つた方が分かり易いかも知れませんが、気候が温暖の為に二毛作が可能で、

政治は民主主義国家で国会議員は全国民の選挙で選ばれます。一方、プミポンと言つ名前前の第9代王様がおられます。年齢はもう90歳を超え高齢ですが、国民の絶対的信頼を得る偉い王様です。政治には直接関与しませんが、国家組織そのものが王様への敬虔な忠誠の上に成り立っています。宗教は99%仏教徒で構成され、非常に敬虔な仏教信者の国です。日本で第2次大戦以前に存在した僧侶の托鉢が現在も毎朝街で見られ日本の戦前を知つてゐる人は時間の錯覚を覚えます。ご存知のようにタイ国は現在、日本の現地生産工場状況にあ

り、自動車メーカーをはじめ、その他大手電機会社、自動車部品製造会社等の日本を代表する会社の製造工場が沢山存在します。従つて、数万人の日本人がタイの工業団地を中心に各地に住み生活をしてゐます。沢山の高齢者(定年退職した人)もタイの安い物価の恩恵を享受して生活もされています。月15万円もあれば、家事手伝いも雇ひ悠々自適の生活が可能です。

日本人の多くはゴルフが非常に好きですが、毎週一流のゴルフ場で優雅なゴルフを楽しむことが可能です。費用も1日6千円足らずでキャディー、カート付きの豪華なゴルフが楽しめます。このゴルフの味を知つたら日本でのゴルフをする気がなくなるそうです。ゴルフの好きな人は一度経験する価値があります。日本でのゴルフを卒業することができるとも知れませんが、又タイは微笑みの国です。可愛い20歳代の女性が魅力的な微笑でキャディーを精神誠意で勤めてくれます。日本で子どもの居ない人は養子として日本に連れて帰りたくなくなるかも知れません。

タイでは日本のようにはまだ社会福祉制度がしっかりと確立していません。従つて家族同士での相互に助け合うことが非常に重要な社会構造です。子どもが働いて親の面倒をみるのが常識です。家族保険制度と言つた方が正しいかも知れませんが、これは現在の日本では非常に難しいことですが、タ

イでは厳然として残つてゐます。日本も一度この原点に帰つて見直して見るのも如何でしょうか？

以上非常に抽象的にタイ国で住んでいる日本人の一部を紹介しましたが、文面が限られているので詳細を知りたい方が居られましたら、私にコンタクトして別談でお話しできれば幸甚に思います。

思ひ出のついで



第3班 井上美保子

今では疎開という言葉は終戦

特番で出てくる位で普段は使われることもなくなりましたが、私は疎開先として戦前に岡町から愛媛の草深い片田舎に一家6人(後に妹2人加わつた)が、落ち着いて、山や川、海それぞれ四季折々風情に満ちた環境の中、住んでいた所は道後松山に対して道前平野の石鎚山を背にした山裾の村で、物のない時代でしたが、今思うとそんな中で懐かしく胸をときめかせた行事と遊びの中で成長しました。

お正月明けてのどんど焼き、火柱と竹のはじけるすざましい音、火の粉の飛び散るさま、お楽しみは、棒にはさんだ餅焼き、寒い中、お風呂やかまどの燃料となる芝刈り、山奥に分け入り、炭焼き小屋からいただいた炭を背負つて運んだこと、隣近所の人達は親切で「必要なものは持つて行って」といった本

当に人情に厚い土地柄で、後に我が家でも四国八十八ヶ所巡礼の方達が見えると軒先で接待を欠かしませんでした。

夏休みは川泳ぎ、鼻をつまんで勢いつけて、岩の上からダイブ、深く澄み切つた水中、その頃は少し勇気が要りました。兄と一緒に買った鮎かけ、麦わらのストローで編んだ籠をもつて、「ホーホーほたる来い」と歌つて川道を行き、隣の川での力二漁、大きな金網をいくつも仕掛け、産卵で川下りする、足に毛のある力二はとても美味でした。

秋も深くなると、神社の裏山で落ち葉がさわげ、しいの実拾い、黒い色つやの実はほうろろで煎つて、冷めないうちに一気に食べます。口に入れる記憶ばかりですが、ほおずきの風船鳴らし、芯の堅いプリプリの赤い実の口を切らないで表皮だけにするのは根気のいる作業。

幼い頃からの村での生活は、ゆったりとした時間が流れていて、治安もよく、玄関に鍵などかける習慣もなく、良き時代でした。シルバーに入会して3年余り、書道は私なりに精進しております。お仕事については、不安はあつたものの順調に勤め、多くを望まず、少しの幸せを期待して、毎日楽しく、元気に過ごしていられることに有難く感謝の日々です。



仕事紹介



「新しい発見」
第4班
正岡 康夫

ペットボトル回収業に携わり約2年になります。2人ペアーで3組6人体制で3日ずつ交代、月9日の就業です。これは厚生労働省の法律に基づいて、週20時間、労働日数月10日以内の規定範囲内で運用されています。回収先は豊中市内全域の幼稚園、小学校、スーパー、マンション等1日平均30件回収します。シルバー人材センターの仕事をする前、私はコンピュータ関連の会社で65歳退職迄の43年間営業一筋、まさに「団塊の世代」の企業戦士でした。

お客様に気をつかい、社内では上司、部下に気をつかい心の休まる暇もない。これは同世代の皆様共通の人生だったと思います。ところが今はシルバーの仕事が楽しくて楽しくてルンルン気分です。

6人仲間の職業が「カーディーラー」「アパレル会社」「建築業」「不動産」「デベロッパ」等千差万別で皆様から聞く経験談も非常に新鮮です。また仕事の時に見知らぬ人から「おーい頑張れよなー俺もペット回収してたゾー」と声がかかったりお客様から「今日はいつもよりちょっと遅いけれど何

かあったのか」とか予期せぬ反応が返ってきます。顔見知りになつた人々との時候の会話はまた楽しいものです。今まであまり気が付かなかつた事ですが、豊中全域を回っていますと、色々な場所色々な仕事にシルバーの方々が元気よく、活発に関わっておられるのが良くわかります。街の美化、地域の活性化にぜひぶん貢献しているのが身近に感じられます。逆にシルバーの人達がいなければ街はなりたないと言いつても過言じゃないかと思うことがあります。5月9日付の朝日新聞の一面に「デカデカとシルバー人材センターの「労働時間の上限緩和へ」・・・定年後働きやすく・・・との記事が掲載されました。記事によれば昨年3月末で全国に1268法人あり会員は73万人とのこと。65歳定年後も働き続けたいという人が多い割に現役世代の雇用に配慮するため仕事の内容に規制がかかり短期的な作業になりがちです。

一方で人材不足の時代に突入り介護や育児、農作業等に若い担い手が足りず高齢者への期待が高まっており、一部の自治体ではこの規制の「壁」の緩和や撤廃を求めているとの記事でした。いずれにしても今の65歳、70歳はまだまだ若い!!近所におられる高齢者の方々に皆で声をかけ、シルバー人材センターに登録してもらいたい余生を享受してもらいたいものです。

同好会だより

書道同好会

雄大な自然
幸子書

第1班
赤井 幸子

至極傳承安和
幸碩書

第2班
新居 克幸

清雅母為兒
清奇書

第3班
清田 房枝

林下松花香
倅心書

第4班
田村 幸一

山深鳥自飛
蒼心書

第3班
山浦 純

ハイキング同好会

第8班 佐藤 張伸

今回は須磨アルプス、須磨浦公園駅から板宿駅、シルバーハイキングでは今回、健脚ぞろい、鉢伏山展望広場まで近道、階段道はきついが、呼吸をとこのえながら登る。ミツバ

ツツジも咲いている鉢伏山展望広場では明石海峡大橋、淡路島、神戸市街も展望できる。旗振山からは、本格的な山道、尾根道を上り下りくりかえしながら雑木林の中を歩く。いきなり展望が開け、おらが山公園広場、花壇も多くあり、眺望もよく、食事場所とする。食後は

須磨アルプスめがけて一気に狭いコンクリート階段を下り、高倉台団地、団地内のカラー舗装を抜け、橋を渡ると340段のコンクリート階段をきついきついといながら、何回も休み横尾山で大休憩。これから、アルプス、ハシゴ、馬の背とワイドなエリアが続く。丸太階段を登りきったところが東山、振り返ると須磨アルプスの全容が望める。これより板宿駅方面に下る。須磨学園の敷地沿いを下り市街地、山陽電鉄板宿駅に着く。ご苦労さんでした。



カラオケ同好会

第3班 小西 知子

私が、シルバー人材センターを知るときつかけになったのは、たまたま市役所に用事で行った時にロビーの展示会を見てからです。私は、昨年3月でお仕事を退職し、20年間頑張ってきた、やり切った感という思いでいつばいです。それで、昨年1年間、自分自身にご褒美をあげたいと思ひ、友人と食事会、日帰り旅行と、いままでからの生活をリセットして、エンジョイしました。今年からは、第3の人生と思ひ、シルバーのカラ

写真同好会

「初床」と祇園ぶらり撮影会

第1班 大西 守

5月初めより京の夏の風物詩、川床が始まり写真同好会、10名参加しました。舞妓さんのお酌で美味しい川床料理をいただき舞妓さんによる(祇園小唄)の舞踊りで楽しい1日を過ごしました。



「京都初床」

オケ・書道・ボウリングに入会して、沢山の方々を知り合い、親しいお友達になつていただきました。そしてお食事会にも誘つてもらい、同好会で日々を過ごして、色々挑戦して自分自身を磨き、今後もシルバーで毎日を楽しみ、上達していきたいと思つています。

中桜塚に住んで17年になりました。桜と言う地名に引かれて、転居して本当に桜の木が沢山あり、春は目で楽しんでます。これからも季節を感じ、同好会を楽しみ日々を愛したいと思つています。



囲碁同好会

主な同好会の活動

第13班 荒川 正夫

活動の内容は以下の三つに分けられる。

1. 同好会内部の対局

「年3回のリーグ戦」では、メンバー同志が研鑽し合い、各自の棋力の向上を目指し、その力量を数値で表し、対局時のハンドレの目安としている。定例の「秋季囲碁大会」では、日頃鍛えた囲碁の力量を発揮する絶好の機会と位置付けられる。

2. 豊中市囲碁大会への参加

年の始めには、豊中市老人クラブ連合会主催の「新春囲碁大会」が実施されます。8月に「豊中市高齢者囲碁大会」があります。他に、各地



「北区堂島」
第4班 太田 武弘



「保津川より」 第6班 小野原一郎



「流れ星」 第6班 稲垣 文弘



「願い漂う」
第3班 野村 武雄

域の老人会がシニア囲碁連盟を結成し、このシニア囲碁連盟主催の囲碁大会が年に2回あり、5月には「シニア囲碁連盟団体戦」、11月には「シニア囲碁連盟個人戦」があります。今年のシニア囲碁連盟の団体戦では、シルバー人材センター囲碁同好会がBクラスで優勝と準優勝の輝かしい成果を収めることができました。団体戦がAクラス(四段以上)、Bクラス(初段、二段)、Cクラス(級位者)と分かれ、三人一組で各々4回対局し、勝ち数の多い団体が表彰されます。

シルバー人材センターはAクラス3名、Bクラス6名、Cクラス3名が参加いたしました。今回のBクラスの優勝は10勝2敗、準優勝は9勝3敗でした。また、個人で好成績を収めた方は別に表彰され、人材セン

ターは2名が4勝(全勝)しました。これらの、豊中市全体の囲碁大会に参加することは、私どもの棋力の評価に繋がることその他、他のクラブとの交流の輪が広がり、非常に有意義な活動と思っています。

3. 小学生の囲碁指導

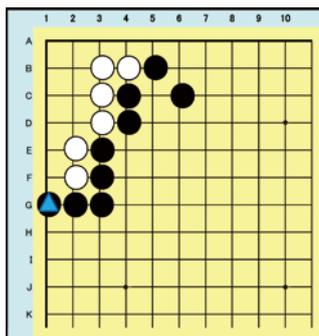
現在数力所の小学校や地域子ども教室での囲碁普及活動を行っています。子どもたちの思考力、集中力、記憶力、判断力、忍耐力や精神力を蓄え、礼節をわきまえる様な囲碁指導を心がけています。

囲碁は黒石と白石を交互に打って囲んだ陣地の大きさで争うゲームですが、自分の陣地が相手の石で包囲され生きざる余地が無くなると、相手に石共々奪われ、相手の陣地になってしまう。ここで自分が陣地として囲んでいる部分があるまま生きていくか、一手入れておく必要があるかの読みと判断が非常に重要になる。次の実践話碁を解いて下さい。

詰碁 問題

黒先白死

囲碁では中盤から終盤になっても互いに石が競合して、死活判断が重要になります。この詰碁は33手石で良くできる形です。黒三角を打った後、白が手抜きをしました。黒先で白を殺してください。



山田規三生 実戦死活より抜粋

解答は15頁

中国古典学び舎会

中国古典の魅力を尋ねてみませんか。教本：「中国古典一日一話」

守屋洋先生監修／PHP文庫
不定期
ところ：センター会議室
連絡先：西川／6854-0598

オカリナ同好会

私とオカリナ

第16班 栗原 玉枝

約1年前のシルバー展で、友達とお話を聞きその後、仲良し3人組で見学に行き、そのまま入会することになりました。

当時は会員数も少なかったのですが、現在は男性5名、6月に女性が1名増え4名になりました。

1年が過ぎててもよい音色は出ません、楽譜も読めない私でも、少しずつではありますが吹けるようになってきています。ボケ防止と思い続けたいと思っています。ボランティアで演奏にも行き、色々な方との出会いも楽しみです。

私の周りのすべての人に感謝し、皆さんと一緒に音を楽しみたいと思っています。

今は、大池小学校コミュニティセンターで月1回午後2時〜5時まで集まっています。

興味をお持ちの方は、ぜひ一度見学にいらしてください。

ハッピーボーラーズ

笑顔にさせて下さい

第17班 中村 加代

ボウリング同好会に入ったきっかけは、シルバー人材センター主催のボウリング大会にカラオケ同好会から出ることになり、初体験なのに図々しく、平成23年9月11日が近づくと前は何日か訳も分からず練習しました。結果は想像どおりだったが、楽しくときめいたひと時でした。私の時代は中山律子さんで大変なブームだったらしい。そのとき、私は子育てにそれどころではありませんでした。

60歳で自由な時間を持ち、これからの残りの人生に、ボウリングも加えようと決心しましたが、あいにく金曜日是他のおけいごがあったので、年が明けるまで我慢し、パソコン同好会から大会に出ている先輩の勧めもあり、無事ハッピーボーラーズに入りました。いまだにハンディは一番たくさんもらい、2位が最高の成績です。

最近困ったことに、役員改選があり、私の地声の大きいだけで、2票入り私の持ち前の度胸で役員になってしまいました。が内心は焦っています。

ピースボール曾根の折込チラシに「7日間の座学と実技と、採寸したピタリのマイボール付で3千円也」に飛びついて応募し、一応終了しました。あと3回追加は考え中です。

新品の綺麗なボールで、同好会の

大会では最下位に終わりました。

やはり、生まれつきの鈍くさい運動神経のせいでしょうが、今投げ出せばここで終わりになり、あと5つの同好会の方に、もっと力を入れようかと思ったりしますが、まだまだボウリングに未練もあり、辛抱強く私に笑顔がきますように祈る今日この頃です。

文芸サークル

文芸サークルでの俳句づくり

第11班 西山 敏

前の会社のOBサークルで川柳を何年かやっていたが、思うように納得の句が作れない。そこで、急がば回れではないが、俳句をやってみようと思いつき、シルバーの文芸サークルに思い切って電話してみた。部長の山浦さんの暖かい対応で体験見学をさせてもらったのが縁で、そのまま入会した。川柳は「人情風俗・人生の弱点を穿つ」、俳句は「自然を観察し」作ると一般に云われている。私のようなガラッパチが俳句など柄でもないと思っていた。不安を抱えて参加して3年は経つが、毎月の5句(最低3句)の作句には、締め切りまじかには悪戦苦闘、それでも何とか楽しく続けている。一つは俳句には「季語」を必ず使う。この季語を勉強し、自分の辞書に少しずつ加えることで、俳句作りが楽しくなってくる。最近NHK

俳句で「五月」という季語を使った「母羊ひたすら食みて五月来ぬ」という俳句が入選していた。何気ない季語を料理して、いかに上手に母親の愛情を表現しているのかと感心した。

次に私はカメラ小僧を自認しており、名所旧跡巡りや街歩きで何か発見するとすぐ撮る癖がある。(去年はスマホの撮影がほとんどだった)がこれらをパソコンで保存し、編集したり、後日眺めたりすることがあるが、俳句の新しいアイデアが浮かんでくることもある。3番目に何といつても月1回の2時間半の句会の楽しさだ。

まず12名の参加者が、他の会員の俳句を一句選ぶ。つまり11句(首)を各人が選び、皆の前で発表し、各人の票の多かった句に、選んだ理由を説明する。①人の句を選ぶ②人の句の選評をする。そのことは、たいへん自分の俳句づくりに役立つというかと思う。どの句が選ばれるかというスリルもある。それらを和気あいあいの雰囲気で行う。それと、自分ではうまく作れなかった俳句を他人が褒めてくれることがある。見方が人によって違うのだと思う。それを励みとして、次もという気になる。こういう句会のやり方を続けてこられた諸先輩に敬意を表する次第です。急ぐために入った「回り道」が今や「本道」になったようである。

俳句

第5班 高橋久美子
緑児の無心の笑みや春陽さし
海辺にてアサリつぶやく貝の唄

第7班 新川 勝美
夕立や一期一会の雨やどり
黒潮の香り男衆初鯉

第16班 杉浦たい子
咲き競う花さまごまに山笑う
日あしのぶ今日も一日のらりかな

第11班 西山さとし
麗人に夢で二度逢う朝寝かな
立像の頬撫でるごと春の風

第3班 山浦 純
安曇野の瀬音に目覚む花山葵
日と風を掴み膨らむ木瓜の花

第13班 鳥居 弘美
眠るでも起きるでもなく春に酔う
燕の子見たしと杖に力入る

第4班 加藤万美子
薄暑はや日陰をさがす散歩道
初鯉黒潮に乗ってわが夕餉

第4班 高柴 栄子
風光る夢がつまったランドセル
さんざめく川面はらはら花の雨

第3班 清田 房枝
山肌を赤く染めつつ冴えわたる
空に映りし山つつしかな

子等走り河にはためく鯉のぼり
真つすぐ伸びよと言うがごとし

川柳

第11班 北住 治
衣装より素敵な名前お嬢さん
食卓に只今参上初鯉

美術サークル

第15班 鈴木早智子

美術サークルは毎月第3木曜日に、気候の穏やかな月は野外スケッチに出かけ、暑さ・寒さの厳しい月はシルバール人材センターの会議室をお借りしたり、くらしかん内で、静物・花などを描いたり、似顔絵を練習したりしています。

4月は大坂城公園で城などを入れて描きました。5月は「野間の大けやしき」樹齢千年とも言われ、けやしきとしては、西日本最大の樹を描きました。



アオバズク(フクロウ科)が樹の中にとることので、カメラマンが多くおられました。

大けやしきは絵のモチーフとしては、描きがいのある物です。10号の油彩を心をこめて挑戦しました。写真はその時のメンバーと大けやしきです。大けやしきは100号の大作を多くの画家が描いておられます。機会があれば、もう一度挑戦したいです。



6月は緑地公園駅の周辺を描きました。ただいま新会員を募集しています。



ます。絵を描くことに、少しでも興味をお持ちの方は、是非入会して下さい。絵を描くって楽しいことです。お待ちしています。油絵、水彩、パステル、鉛筆画なんでもありです。

パソコン同好会

老人詐欺など

第14班 難波 宣男

老人を対象とした高額な詐欺事件が後を絶たない状態です。私もこの十年間で似たような経験をしました。いずれも金品を詐取されることはありませんでした。

その一、突然電話がかかり、上場

予定のある優良会社の株式割当の債券を購入しませんか、金利は年三〜五%程度で、非常に有利なものです。その会社のパンフレットを送りますので、着いたら電話番号XXXX「こつししょうけん」の〇〇〇〇に電話を下さい。債券を持って行きます。豊中のXXさん五千万円、〇〇さん二千万円など多くの方に購入して頂いています。翌日位に非常にきれいなパンフレットが届きました。リゾート開発会社で本社は東京で開発中の物件(すべて海外)や、発行予定の債券の明細などが掲載されていました。ここで考えて見ました。金利が高すぎる、この電話番号に「こつししょうけん」はない。ホームページを探してもこの会社はない。〇〇〇〇に電話をして、日興

証券の従業員ではないのかと問い詰めたら、日興証券と何ら関係ないでつち上げの会社と判明。早速、関係資料と共に「消費生活センター」に届けて置きました。

その二、Webサイトがまだ珍しく、かなり前の話です。国際電話会社より高額請求書が届きました。電話して聞いたところ地中海の小さな島国に掛けた電話だそつでした。恐らく無意識の中に繋がったのだと思います。そこで、電話会社の社長宛に意識して電話したのではない旨の「内容証明郵便」を出し事なきを得ました。

最近では有料サイトへ誘導する悪質なサイトが出ています。特にアダルト系やよく判らないサイトは開いたりしないことです。万が一、画面上金額の請求が出て電話したりしないことです。相手にはこちらの電話番号や名前は分かりませんので、ほつておくことが肝心です。

その三、これもかなり前の話です。宅配会社を名乗る人から、〇〇様からの荷物が住所の記載が不備で別居している次男に配達できないので、正しい住所を教えてくださいという電話がありました。後で次男に問い合わせたところ、そんな人物は知らないとのことでした。何か売りつけるために住所を聞きだしたのではないかと思います。振込詐欺から始まり最近では新手の詐欺事件が横行しています。少しでもおかしいと思ったら一人で判断せず家族や親しい人に相談することです。

とよなか万華鏡 第12回

旧新田小学校校舎



旧新田小学校校舎は現在地（豊中市上新田3-3-1）に明治33年（1900年）に建てられた木造瓦葺の建物です。当初の建物は桁行（長さ）16間半（31.6m）梁行（奥行き）4間半8.7mで中央1間半に

玄関、応接室、教員室があり、建物の両翼にはそれぞれ桁行5間の第1教室、第2教室がありその前面に土間廊下が配されました。建物の片側は小使い室（用務員室）物入れとなりもう一方の片側に教員住宅がありました。その後生徒数の増加により大正12年（1923年）に教員住宅が取り払われ桁行5間の教室が新たに設けられました。教員室も背面に広げられるなど、



その後も変遷をたどりながら昭和48年（1973年）まで使用され、昭和50年（1975年）大阪府の文化財に指定されました。現在は明治38年当時の教室を中心とする1棟だけが残っており正面玄関より右手の教室を昔の教室風景の再現に、左手の教室を学校史展示室として使用しています。当校舎のような和風色の強い校舎は数少なくなっており、教育資料として大変貴重なものとなっています。（豊中市教育委員会文化財資料による）



ユーザーさんの声

関電不動産株式会社

所在地

豊中市岡上の町2-1-15

とよなかすこやかプラザ

(阪急玉塚線「豊中駅」より南へ徒歩5分)

とよなかすこやかプラザは、とよなかハートパレットと併設した建物です。すこやかプラザには、豊中市の保健所（健康増進課・中部保健センター）があり、母子保健・予防接種・健康支援の事業を、こども相談課では子育て支援に取り組んでいます。

ハートパレットは商業施設で、コンビニをはじめ各種教室などがあります。

すこやかプラザとハートパレットを管理運営されている、関電不動産の村上課長と村田様にお話を伺いました。

Q & A

Q センターとお付き合いは、いつ頃からでしょうか？

A 平成21年9月 ハートパレット開設時よりお世話になっております。

Q 当センターより何名がお世話になってますか？

A 月曜日以外毎日 14時～17時、17時～21時各2名で、6名のローテーションです。

Q どのような内容の仕事でしょうか？

A 施設内の自転車の誘導、出し入れの補助・整理・整頓などです。

Q 会員の就業状況はいかがですか？

A ご利用のお客様に気さくにお声がけ頂きコミュニケーションをはかると、とても評判はいいですね。

Q シルバー人材センターに対して、何か要望などありましたらお聞かせください。

A お世話になっている皆さんには、健康に気をつけて就業していただくようにお伝えください。



取材を終えて

就業されている方々が利用者にも就業先にもよい印象を与えているようで我々も安心してインタビューを終えることが出来ました。

編集委員 奥野 政司

和仁古 洋

健康講座

アンチエイジングから
リバースエイジングへ

初めに

日本人の65歳以上の人口は全人口の25パーセントを越え、日本は世界で初めて超高齢化社会になりました。日本の人口は年間25万人ずつ減少し、もはや超高齢化社会を支えることができません。しかも平均寿命と健康寿命の差は男性で9年間、女性で13年になり、その間高齢者は医療や介護のお世話になっています。その結果年間40兆円の医療介護費が国家予算を圧迫しています。個人個人が自分の健康に責任を取らなくては成らない時代に成ったのです。これ以上年を取らないという、どちらかという受け身のアンチエイジングから積極的に若返るリバースエイジングの方法を取り入れ、10歳から20歳若いからだを作り、心身ともに健康な生活を送りましょう。

老化の原因

老化の原因は酸化、糖化、炎症だと言われています。そして、それが糖や脂質の代謝異常、老化に伴った特定遺伝子の発現の変化、エネルギー工場であるミトコンドリアの機能低下を引き起こします。老化や生活習慣病を防ぐためにはこの三つの原因を除くことが必要です。

酸化は、生体エネルギー分子を作る過程で発生する、活性酸素により起こる、いわば体のさびです。最初に作られる活性酸素は1日1細胞当たり10億個発生します。これを除去するため、私たちのからだは抗酸化酵素をもっています。しかし除去しきれなかった活性酸素は猛毒をもつ活性酸素になり、それが組織を破壊していくのです。

糖化は、最終糖化産物と呼ばれる物質により起こります。それはブドウ糖や果糖がアミノ酸に結合し、様々な化学変化を経ることにより作られます。そしてそれがコラーゲンやエラスチンに結合して肌の弾力性をなくしシワをつくったり、癌、アルツハイマー型認知症、骨粗鬆症、白内障、動脈硬化の原因になったりします。

老化を防ぐ

酸化を防ぐためには抗酸化ネットワークの強化やファイトケミカルと呼ばれるフラボノイド（ポリフェノール）やカロチノイドが必要です。

抗酸化ネットワークは5つの抗酸化物質からなっており、お互いに助け合って猛毒な活性酸素からからだを守ります。その5つは、ビタミンC、ビタミンE、コエンザイムQ10、グルタチオン、リポ酸で、特にコエンザイムQ10、グルタチオンは老化にともなって30パーセントも減少します。この5つ全てを補給する事により体の酸化を防ぐ事が出来ます。

また、水溶性抗酸化物であるポリフェノールや脂溶性抗酸化物質であるカロチノイドはファイトケミカルと呼ばれ、植物に多く含まれます。色鮮やかな食物からファイトケミカルを取り、サプリから足りない分を補いましょう。

糖化を防ぐ為には、食後高血糖を起こすような食品、ご飯、パン、うどん、スパゲッティ、ラーメン、そばなどを避けるようにしましょう。野菜、お魚、発酵食品、卵を多く取りましょう。主食は嗜好品としてときには楽しみましょう。また、おこげは避けましょう。焼き魚でなくおさしみを、ワッフル、ポテトチップスやフライドポテトは取らないようにしましょう。また、食後は30分歩くようにしましょう。

リバースエイジングへ

現在の科学は、長寿遺伝子を活性化し、体を若返らせ、また、エネルギーをつくるミトコンドリアを若い頃の状態にリセットする成分を見つけました。このような成分の一部は昔から言われている冬虫夏草や高麗人参に含まれている事も解ってきました。食生活や生活習慣を改善し、そのような成分を摂取することにより、リバースエイジングが可能な時代になったのです。心身ともに健康で高い知性をもった社会を、リバースエイジングにより、みんなで作っていきませんか？

一般社団法人リバースエイジング協会

代表理事 柚木直也

お問い合わせ reverseagingassociation@gmail.com

第7回 シルバー人材センター展

会場のガラス越しには初春の日差しはあったが、まだまだ寒さの残る3月15日16日と2日間、恒例となったシルバー人材センター展が豊中市役所第二庁舎一階ロビーにて開催された。



初日午前9時30分開会式があり高塚理事長のご挨拶があった。どの同好会も力作揃い。展示にも昨年より工夫されてとても見やすくなっていったと思う。一つひとつの作品を見て回った。

個人の作品には自分には出来ないことばかりと感心し、各同



好会の発表も興味を以て拝見し、皆さんが時間を有効に使っておられることを強く感じた。

編集委員 栗津 敏子

山中るいさんの サイン色紙をプレゼント

総会で楽しいひとときを披露して下さった“山中るい”さんのサイン色紙を抽選で3名に差し上げます。
申し込みは…FAX、メール、郵便（ハガキ等）に、【サイン色紙希望】とご記入の上、氏名・会員番号・住所を書いて事務局までお送りください。

- 申込資格 平成27年度定時総会に出席（委任状可）の会員
- 締切日 平成27年9月5日（土）当日消印有効
- 結果発表 当選者のみに連絡いたします

詰碁 解答	
黒先白死	
先ず黒1（D2）とキリ、白2の後、黒3と打つ。白4と黒1を取れば、黒5、白6には黒7とアテる。白8にツグと黒9と外から狭める。この詰碁は黒1のキリと黒3（急所）がセットである。	

編集のしおり

日本の幾つかの山々で噴火を懸念する動きがあったり、天候不順であったりと自然界は我々に不安をもたらしております。そしてまた暑い夏がやってきました。

会員の皆様!! 真夏の今、お変わりありませんか? お見舞い申し上げます。

「ふれあい機関誌」は寄稿された原稿を編集委員8名で編集作業、校正作業を繰り返して行い皆様のお手元に届いております。編集委員は最終印刷製本が出来上がってきて手にしますと「こんなに立派に!!」と感激します。皆様方は如何ですか? どうぞ開けて表紙から最後のふれあい帽子まで是非お読みください。会員の方の経験談なり就業の内容などが色々と記されています。同好会だよりでは同好会の様子がよくわかります。

次回の新年号は9月から原稿募集が始まります。9000字以内としております。どうぞどしどし原稿をお寄せ下さい。編集委員一同首をなが〜くしてお待ちしております。

「ふれあい」編集チーム

パソコン同好会



私は“ふれあい”帽子

今回は、豊中市シルバー人材センターの、パソコン同好会をセンターの会議室で取材させていただきました。

この同好会は、平成10年4月に岡本さんと難波さんが中心になって、センターの事業として講習会形式で発足されました。今の同好会になったのは平成20年4月1日からだそうです。

現在の会長は嶋村さんがつとめておられます。会員は19名ですが、取材当日は男性7名、女性8名計15名参加されていました。同好会は月1〜2回開催されています。講



師は嶋村さんが教えておられ、会員の皆さんは自前のパソコンで熱心に講義を受けておられました。取材のインタビューには、難波さん、嶋村さん、光田さん(女性)に対応していただきました。みなさんが実際にパソコンを活用されているのは、ワード



とエクセルを中心に年賀状、住所録、家計簿、ブログ、写真の加工、スライドショー、タブレットの勉強、その他色々な検索(地図、路線図)など広範囲に活用されているとのこと。又勉強ばかりではなく、楽しくサロン風に運営していますと話されていました。時には居酒屋や、「大人の遠足」として、大阪市中央市場



編集委員 谷田祐三郎・松本 靖彦
大阪城や伏見稲荷などにも出かけ親睦を図っておられるようです。インタビューに応じて頂いた皆様、パソコン同好会の皆様ご協力有難うございました。
※定員オーバーの為、新規会員の受付は中断しております。